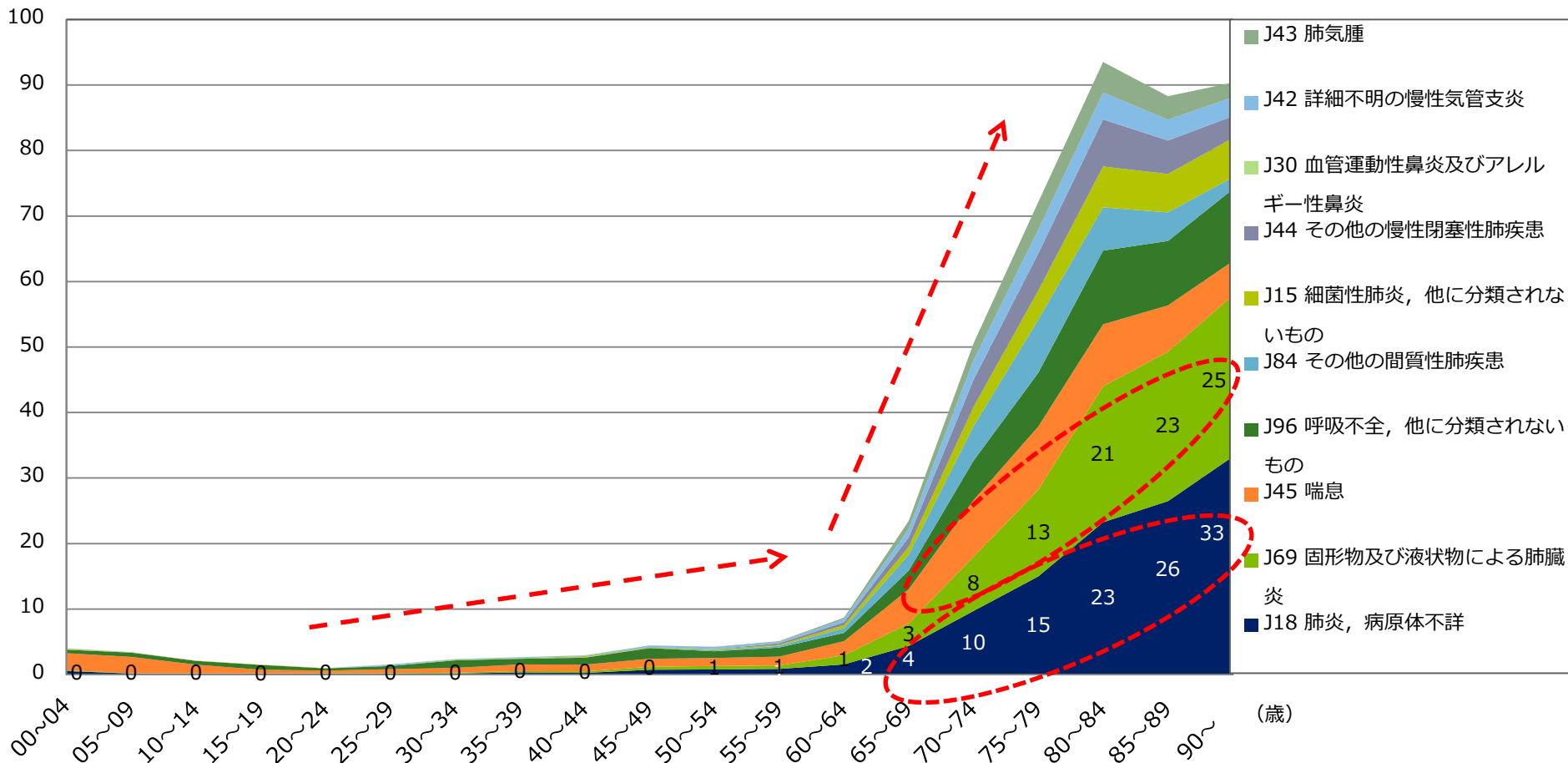


### 3-3 (5) . 疾病大分類5位の疾病中分類別の医療費（県上位10位疾病）の年齢別の総額

- 県医療費5位の疾病大分類「10 呼吸器系」を疾病中分類別に医療費をみると、年齢とともに「J18 肺炎、病原体不詳」の割合が高くなっている。次に80歳以降は「J69 固形物及び液状物による肺臓炎」も多くなっている。

（億円） 【疾病大分類10（県医療費5位）における中分類上位10位・年齢別医療費】



※国保+後期  
 ※入院+外来+調剤+歯科



## 第4章 地域別の状況

## 【2次医療圏】

- 2次医療圏：千葉県を9つの2次医療圏別に集計したもの。

【千葉医療圏】	千葉市（中央区,花見川区,稲毛区,若葉区,緑区,美浜区）
【東葛南部医療圏】	市川市,船橋市,習志野市,八千代市,鎌ヶ谷市,浦安市
【東葛北部医療圏】	松戸市,野田市,柏市,流山市,我孫子市
【印旛医療圏】	成田市,佐倉市,四街道市,八街市,印西市,白井市,富里市,酒々井町,栄町
【香取海匝医療圏】	銚子市,旭市,匝瑳市,香取市,神崎町,多古町,東庄町
【山武長生夷隅医療圏】	茂原市,東金市,勝浦市,山武市,いすみ市,大網白里市,九十九里町,芝山町,横芝光町, 一宮町,睦沢町,長生村,白子町,長柄町,長南町,大多喜町,御宿町
【安房医療圏】	館山市,鴨川市,南房総市,鋸南町
【君津医療圏】	木更津市,君津市,富津市,袖ヶ浦市
【市原医療圏】	市原市

## 補足 . 年齢調整方法の説明（直接法）

一般に、高齢であるほど1人当たりの医療費が高額になる傾向にあります。たとえば高齢化率の高い市の場合、1人当たり医療費が県平均より高くなるのは当然のことであり、その市の健康状態を医療費から把握することは難しくなります。

そこで、性年齢別の加入者数分布が県平均と同じだったと仮定した場合の医療費を算出します。これを標準化医療費と呼びます。たとえば、女性の90～歳ですと、夷隅郡大多喜町は14.7%ですが県平均は8.3%とおよそ半分です。この層の医療費244(百万円)を約0.5 (8.3/14.7) 倍することで千葉県での標準化医療費 (=137百万円) が算出できます。

### 【参考】

夷隅郡大多喜町と千葉県における  
年齢構成の比較



夷隅郡大多喜町における  
実医療費と千葉県に標準化した医療費の比較



夷隅郡大多喜町 [後期高齢]      千葉県全体 [後期高齢]

実医療費      標準化医療費

■ 女性\_75～79歳 ■ 男性\_75～79歳 ■ 女性\_80～84歳 ■ 男性\_80～84歳 ■ 女性\_85～89歳 ■ 男性\_85～89歳 ■ 女性\_90～歳 ■ 男性\_90～歳

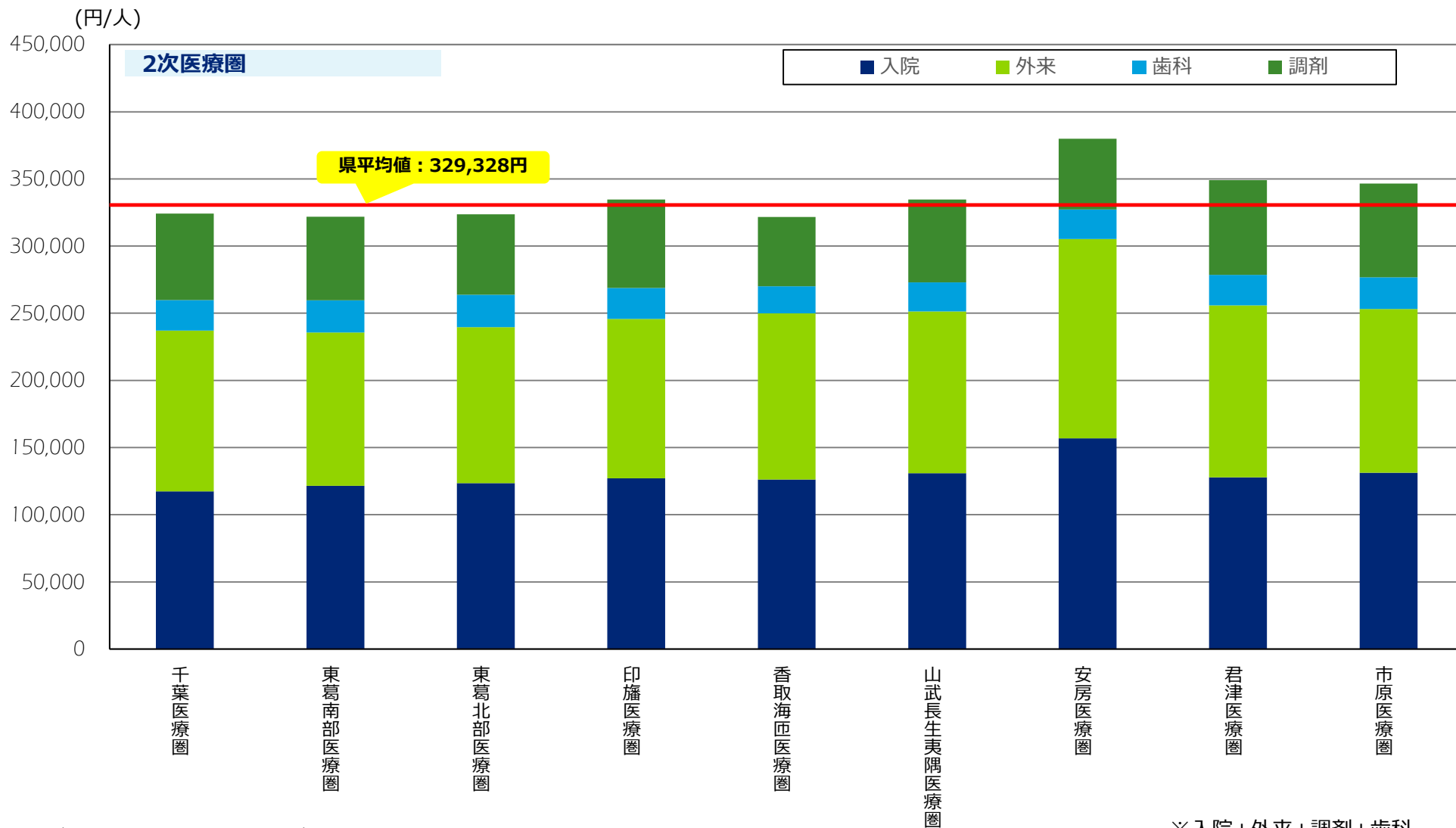
## 4-1. 被保険者1人当たり医療費（国保）＜年齢調整前/後＞

- 市町村別被保険者1人当たり医療費（国保）の1人当たり医療費は、年齢調整前の千葉県平均値は329,328円となっており、年齢調整後の千葉県平均値は329,398円となっている。

市町村	被保険者1人当たり医療費		差	市町村	被保険者1人当たり医療費		差		
	年齢調整前①	年齢調整後②	②-①		年齢調整前①	年齢調整後②	②-①		
千葉市中央区	309,648	331,350	21,702	四街道市	319,675	314,542	-5,133		
千葉市花見川区	329,992	323,539	-6,453	袖ヶ浦市	350,297	341,209	-9,088		
千葉市稲毛区	323,636	324,036	400	八街市	323,761	333,586	9,825		
千葉市若葉区	318,393	323,989	5,596	印西市	357,052	345,103	-11,949		
千葉市緑区	335,429	335,095	-334	白井市	340,417	346,836	6,419		
千葉市美浜区	335,649	320,509	-15,140	富里市	301,150	316,460	15,310		
銚子市	309,770	259,480	-50,289	南房総市	382,111	349,478	-32,633		
市川市	312,128	337,651	25,523	匝瑳市	323,573	322,153	-1,420		
船橋市	323,358	331,088	7,730	香取市	355,556	341,811	-13,744		
館山市	365,641	345,959	-19,682	山武市	313,504	293,642	-19,862		
木更津市	333,087	326,552	-6,535	いすみ市	350,028	333,599	-16,429		
松戸市	304,779	323,648	18,869	大網白里市	315,433	311,178	-4,255		
野田市	361,494	351,261	-10,233	印旛郡酒々井町	367,764	343,613	-24,151		
茂原市	348,212	334,931	-13,282	印旛郡栄町	362,075	330,371	-31,704		
成田市	335,886	352,631	16,745	香取郡神崎町	323,887	317,209	-6,678		
佐倉市	338,807	320,602	-18,205	香取郡多古町	320,216	319,141	-1,074		
東金市	305,074	329,805	24,731	香取郡東庄町	289,381	281,021	-8,360		
旭市	302,511	313,873	11,362	山武郡九十九里町	360,769	346,956	-13,812		
習志野市	344,852	337,571	-7,281	山武郡芝山町	319,523	325,103	5,580		
柏市	324,468	363,934	39,466	山武郡横芝光町	318,525	309,665	-8,860		
勝浦市	357,454	334,591	-22,863	長生郡一宮町	318,950	324,203	5,253		
市原市	346,489	327,609	-18,880	長生郡睦沢町	394,162	368,486	-25,676		
流山市	325,878	318,070	-7,808	長生郡長生村	355,895	341,062	-14,833		
八千代市	337,824	333,745	-4,080	長生郡白子町	330,118	308,918	-21,200		
我孫子市	337,001	322,784	-14,217	長生郡長柄町	337,478	318,303	-19,175		
鴨川市	392,530	370,209	-22,321	長生郡長南町	415,133	375,400	-39,733	年齢調整前と同等（±1万円以内）	黄色
鎌ヶ谷市	326,633	323,822	-2,811	夷隅郡大多喜町	402,162	386,592	-15,570	年齢調整前より+1万円～2万円未満大きい	オレンジ
君津市	345,676	337,823	-7,853	夷隅郡御宿町	355,242	317,531	-37,711	年齢調整前より2万円以上大きい	赤
富津市	394,037	367,817	-26,220	安房郡鋸南町	402,571	354,932	-47,639	年齢調整前より-1万円～2万円未満小さい	黄緑
浦安市	297,885	325,211	27,325	<b>千葉県平均</b>	<b>329,328</b>	<b>329,398</b>	<b>70</b>	年齢調整前より2万円以上小さい	緑

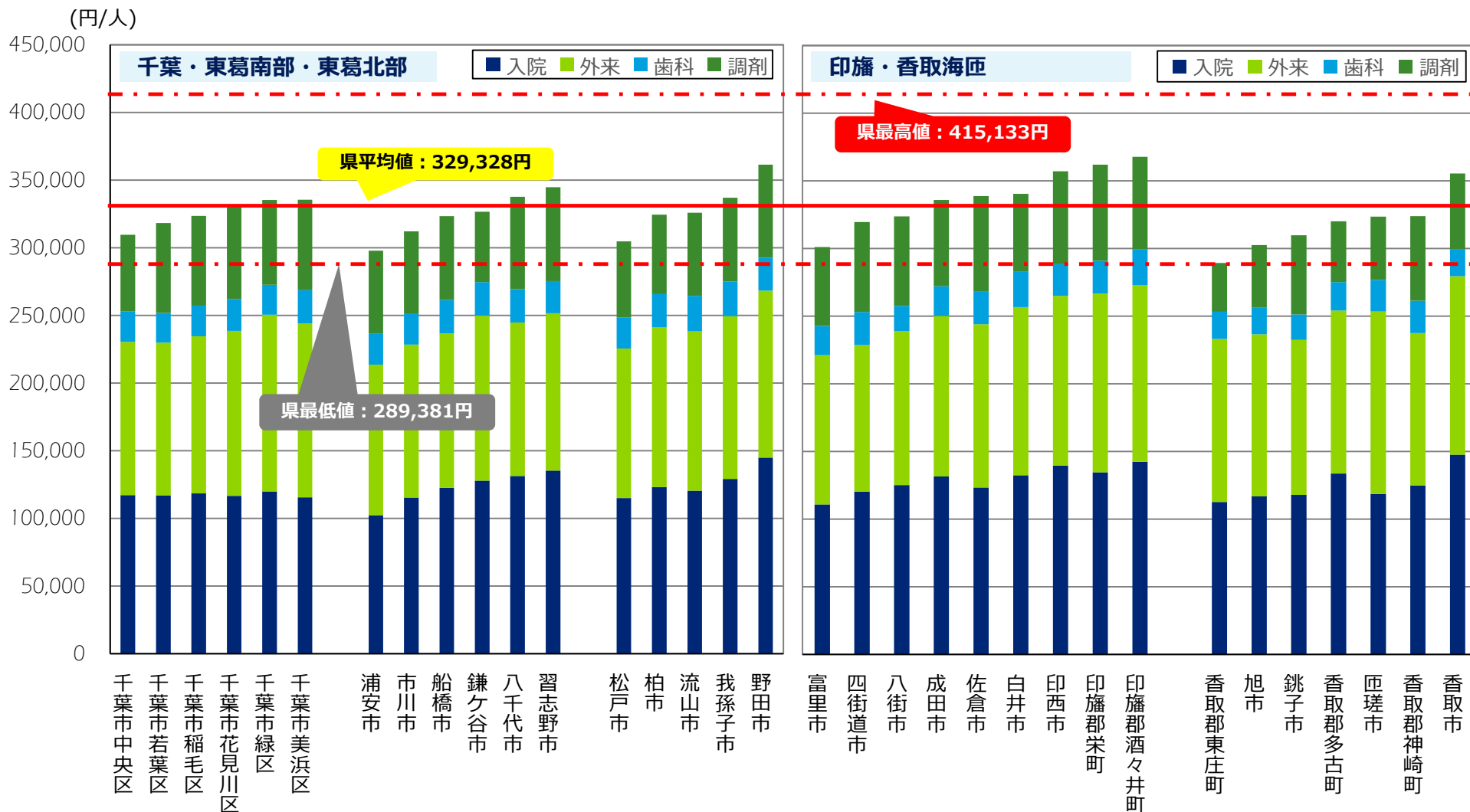
## 4-1 . 被保険者 1 人当たり医療費（国保） <年齢調整前> 2次医療圏

- 被保険者 1 人当たり医療費（国保）について、2次医療圏別に見ると、安房医療圏で最も高く、香取海匝医療圏で最も低くなっている。安房医療圏では、他の医療圏と比べて歯科、調剤の医療費は大きな差はないが、入院、外来の医療費がそれぞれ高くなっていることが原因として考えられる。



## 4-1. 被保険者1人当たり医療費（国保）＜年齢調整前＞ 千葉・東葛南部・東葛北部／印旛・香取海匝

- 被保険者1人当たり医療費（国保）千葉・東葛南部・東葛北部は、野田市（361,494円）が最も高くなっており、最も低い浦安市（297,885円）の1.21倍となっている。
- 被保険者1人当たり医療費（国保）印旛・香取海匝は、印旛郡酒々井町（367,763円）が最も高くなっており、最も低い香取郡東庄町（289,381円）の1.27倍となっている。

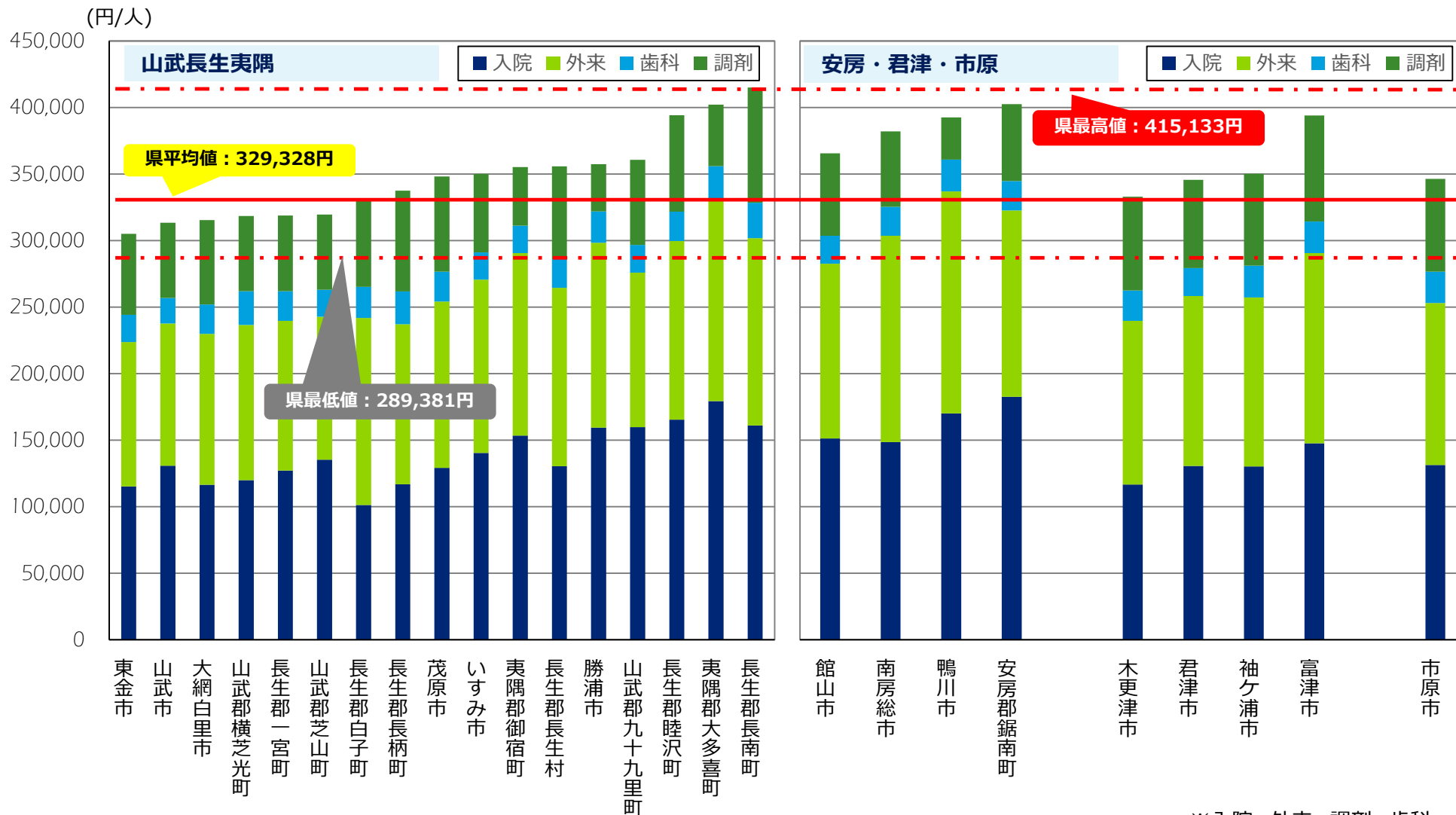


※入院+外来+調剤+歯科



## 4-1. 被保険者1人当たり医療費（国保）＜年齢調整前＞ 山武長生夷隅／安房・君津・市原

- 市町村別被保険者1人当たり医療費（国保）山武長生夷隅は、長生郡長南町（415,133円）が最も高くなっており、千葉県内の最高値となっている。
- 市町村別被保険者1人当たり医療費（国保）安房・君津・市原は、安房郡鋸南町（402,571円）が最も高く、最も低い木更津市（333,087円）の1.21倍となっている。すべての市町村で平均値を上回り、医療費が千葉県内で高い地域特性が見られる。



## 4-2. 被保険者1人当たり医療費（国保）＜年齢調整後＞2次医療圏

- 被保険者1人当たり医療費（国保）について、2次医療圏別に見ると、年齢調整前と同様に安房医療圏で最も高く、香取海匝医療圏で最も低くなっている。

